

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月10日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 ノジマ
 コード番号 7419 URL <http://nojima.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役 人事総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

(氏名) 野島 廣司
 (氏名) 温盛 元

TEL 050-3116-1212

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	103,190	—	567	—	2,218	—	1,368	—
20年3月期第3四半期	101,116	6.9	184	△65.6	1,938	60.8	△587	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	68.69	—
20年3月期第3四半期	△27.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第3四半期	50,200	—	12,386	—	24.7	622.36	—	
20年3月期	46,521	—	11,553	—	24.5	560.48	—	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 12,377百万円 20年3月期 11,413百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
21年3月期	—	6.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	138,000	0.2	750	△5.0	3,000	△3.4	1,500	—	76.35

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

新規 — 社(社名) 除外 2 社(社名 株式会社WAVE・株式会社イーネット・ジャパ)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	20,462,408株	20年3月期	21,662,408株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	575,126株	20年3月期	1,299,730株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	19,920,797株	20年3月期第3四半期	21,339,862株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの販売状況につきましては、薄型テレビを中心としたデジタルAV機器、白物家電の売上が堅調に推移し、携帯電話販売事業につきましても、国内出荷台数が依然として落ち込む中、独自の販売施策等により、当初計画の販売台数を達成することができました。

以上により、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、第2四半期連結会計期間に(WAVEが連結から外れたことによる売上高の減少があったにもかかわらず)、1,031億90百万円と増収を確保いたしました。

収益の状況につきましては、国内の雇用状況が悪化している中、当社グループは優秀な人材獲得のチャンスととらえ、積極的な採用を精力的に実施しており、このための人件費増が減益要因となっておりますが、将来に対する投資と考えております。また、携帯電話事業が堅調に推移していることと、eコマース事業の収益構造の改善が進んだことが増益要因となりました。

以上により、当社グループの当第3四半期連結累計期間の営業利益は5億67百万円、経常利益は22億18百万円となり、増益を確保いたしました。

四半期純利益につきましても、13億68百万円となり、第2四半期連結累計期間に引き続き増益を確保しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産額は、前連結会計年度末に比べ、36億78百万円増加し、502億円となりました。

主な要因は、現金及び預金の増加20億46百万円及び、営業未収入金の増加6億36百万円、土地の取得による増加6億21百万円によるものであります。

負債額は、前連結会計年度末に比べ、28億44百万円増加し、378億13百万円となりました。

主な要因は、買掛金の増加57億54百万円、短期借入金の返済による減少14億4百万円、負ののれんの償却による減少9億5百万円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、8億33百万円増加し、123億86百万円となりました。

主な要因は、自己株式の取得3億82百万円及び、配当金の支払による利益剰余金の減少2億40百万円等による減少があったものの、四半期純利益を13億68百万円計上したためであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、有形固定資産の取得による支出16億58百万円、たな卸資産の増加23億81百万円、自己株式の取得による支出3億82百万円、敷金及び保証金の差入による支出3億44百万円等の支出要因があったものの、税金等調整前四半期純利益19億21百万円を計上し、仕入債務の増加62億55百万円、有価証券の償還による収入及び投資有価証券の売却による収入2億27百万円、及び減価償却費7億84百万円の計上により、前連結会計年度末に比べ25億52百万円増加し、51億40百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は39億90百万円となりました。

これは主に、たな卸資産の増加23億81百万円等の支出要因があったものの、税金等調整前四半期純利益19億21百万円を計上し、仕入債務の増加62億55百万円、減価償却費7億84百万円の計上等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は12億33百万円となりました。

これは主に、定期預金の払戻による収入6億6百万円、有価証券の償還による収入及び投資有価証券の売却による収入2億27百万円があったものの、新規出店、店舗改装等による有形固定資産の取得による支出16億58百万円、敷金及び保証金の差入による支出3億44百万円等の支出要因が発生したためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2億4百万円となりました。

これは主に、長期借入れによる収入23億円があったものの、配当金の支払額2億42百万円、自己株式の取得による支出3億82百万円、長期借入金の返済による支出18億54百万円等の支出要因が発生したためであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年10月21日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

①第1四半期連結会計期間末において当社の連結子会社であった㈱WAVEは、平成20年8月31日付で当社が所有する株式の一部を売却したことにより、連結の範囲から除外しております。

②平成20年10月1日付で、㈱ノジマを存続会社とする吸収合併により、連結子会社であった㈱イーネット・ジャパンは解散しました。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として移動平均法による低価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。なお、これによる損益への影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,236,508	3,189,579
売掛金	8,472,079	8,598,849
有価証券	230,000	99,693
商品	15,709,773	14,398,174
営業未収入金	3,029,744	2,392,894
繰延税金資産	105,051	107,386
その他	750,740	517,518
貸倒引当金	△21,028	△35,523
流動資産合計	33,512,869	29,268,572
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,355,664	4,544,520
工具、器具及び備品（純額）	1,032,164	1,235,471
土地	3,549,491	2,933,056
その他（純額）	31,488	22,577
有形固定資産合計	8,968,808	8,735,627
無形固定資産		
ソフトウェア	300,365	406,376
のれん	137,012	49,208
その他	11,483	11,919
無形固定資産合計	448,861	467,504
投資その他の資産		
投資有価証券	783,518	1,252,096
敷金及び保証金	5,752,324	5,973,451
繰延税金資産	271,917	259,623
その他	521,589	590,523
貸倒引当金	△59,608	△25,587
投資その他の資産合計	7,269,742	8,050,106
固定資産合計	16,687,411	17,253,238
資産合計	50,200,281	46,521,811

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,286,268	12,532,234
短期借入金	727,001	2,132,000
1年内返済予定の長期借入金	2,462,430	3,025,338
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払金	3,341,769	3,600,597
未払法人税等	183,070	668,676
その他の引当金	—	58,453
その他	964,672	1,166,973
流動負債合計	25,985,211	23,204,274
固定負債		
社債	—	20,000
長期借入金	5,225,086	4,217,074
販売商品保証引当金	1,018,823	855,227
役員退職慰労引当金	141,137	141,034
退職給付引当金	917,747	969,743
負ののれん	3,753,614	4,658,780
その他	771,899	902,462
固定負債合計	11,828,309	11,764,322
負債合計	37,813,520	34,968,597
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,323,175	4,323,175
資本剰余金	4,715,915	4,738,158
利益剰余金	3,515,510	2,827,904
自己株式	△190,155	△493,568
株主資本合計	12,364,445	11,395,669
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,661	17,338
評価・換算差額等合計	12,661	17,338
新株予約権	2,453	—
少数株主持分	7,199	140,206
純資産合計	12,386,760	11,553,214
負債純資産合計	50,200,281	46,521,811

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	103,190,487
売上原価	84,516,387
売上総利益	18,674,099
販売費及び一般管理費	
広告宣伝費	2,946,147
貸倒引当金繰入額	10,181
給料手当及び賞与	5,760,540
賞与引当金繰入額	15,975
役員退職慰労引当金繰入額	3,219
退職給付引当金繰入額	102,588
地代家賃	3,286,411
減価償却費	739,531
その他	5,242,395
販売費及び一般管理費合計	18,106,991
営業利益	567,107
営業外収益	
受取利息	25,332
仕入割引	791,235
負ののれん償却額	905,166
その他	124,884
営業外収益合計	1,846,618
営業外費用	
支払利息	146,523
社債利息	343
貸倒引当金繰入額	27,592
その他	21,235
営業外費用合計	195,694
経常利益	2,218,031
特別利益	
投資有価証券売却益	324
貸倒引当金戻入額	12,697
固定資産売却益	30,258
子会社株式売却益	121,436
年金脱退損失引当金戻入益	126,750
その他	21,281
特別利益合計	312,747

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年12月31日)

特別損失	
固定資産除却損	147,163
投資有価証券売却損	79,622
投資有価証券評価損	64,071
たな卸資産評価損	163,167
減損損失	97,536
補助金返還損	17,946
その他	39,457
特別損失合計	608,966
税金等調整前四半期純利益	1,921,812
法人税、住民税及び事業税	594,445
法人税等調整額	△6,998
法人税等合計	587,447
少数株主損失(△)	△33,939
四半期純利益	1,368,304

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
売上高	35,145,632
売上原価	28,710,521
売上総利益	6,435,110
販売費及び一般管理費	
広告宣伝費	921,018
貸倒引当金繰入額	3,610
給料手当及び賞与	1,788,331
役員退職慰労引当金繰入額	1,264
退職給付引当金繰入額	35,000
地代家賃	1,014,028
減価償却費	243,225
その他	1,664,632
販売費及び一般管理費合計	5,671,113
営業利益	763,997
営業外収益	
受取利息	9,309
仕入割引	279,117
負ののれん償却額	301,722
その他	35,245
営業外収益合計	625,394
営業外費用	
支払利息	46,246
社債利息	102
その他	8,815
営業外費用合計	55,164
経常利益	1,334,227
特別利益	
投資有価証券売却益	8
貸倒引当金戻入額	2,750
特別利益合計	2,758
特別損失	
固定資産除却損	12,420
投資有価証券売却損	78,955
投資有価証券評価損	49,944
減損損失	8,700
その他	3,688
特別損失合計	153,708
税金等調整前四半期純利益	1,183,276
法人税、住民税及び事業税	191,294
法人税等調整額	△15,397

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(自平成20年10月1日
至平成20年12月31日)

法人税等合計	175,896
少数株主利益	308
四半期純利益	1,007,072

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,921,812
減価償却費	784,577
減損損失	97,536
のれん償却額	14,284
負ののれん償却額	△905,166
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	54,170
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,225
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	19,524
販売商品保証引当金の増減額 (△は減少)	163,596
年金脱退損失引当金の増減額 (△は減少)	△126,750
受取利息及び受取配当金	△40,865
支払利息	146,523
有形固定資産売却損益 (△は益)	△30,258
有形固定資産除却損	147,163
投資有価証券売却損益 (△は益)	79,297
投資有価証券評価損益 (△は益)	64,071
子会社株式売却損益 (△は益)	△121,436
売上債権の増減額 (△は増加)	84,284
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,381,075
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,255,295
その他	△1,113,364
小計	5,117,447
利息及び配当金の受取額	42,825
利息の支払額	△118,791
法人税等の支払額	△1,050,992
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,990,489
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△101,348
定期預金の払戻による収入	606,585
有価証券の償還による収入	100,000
有形固定資産の取得による支出	△1,658,041
有形固定資産の売却による収入	35,450
無形固定資産の取得による支出	△78,758
投資有価証券の取得による支出	△41,700
投資有価証券の売却による収入	127,803
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	△63,801
敷金及び保証金の差入による支出	△344,672
敷金及び保証金の償還による収入	174,028
貸付金の回収による収入	5,676

(単位：千円)

	当第3 四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
その他	5,295
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,233,482
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△4,999
長期借入れによる収入	2,300,000
長期借入金の返済による支出	△1,854,896
社債の償還による支出	△20,000
自己株式の取得による支出	△382,516
配当金の支払額	△242,396
財務活動によるキャッシュ・フロー	△204,808
現金及び現金同等物に係る換算差額	△33
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,552,165
現金及び現金同等物の期首残高	2,588,274
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,140,439

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

「家電商品及び関連商品の販売並びにこれらの商品の工事、修理」の事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合が、いずれも90%超であるため、記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、当第3四半期連結累計期間において、平成20年5月15日の取締役会決議に基づき、自己株式715,000株を303,160千円で取得し、平成20年5月15日の取締役会決議に基づき、平成20年6月2日に、自己株式1,200,000株を474,542千円で消却しております。また、平成20年8月31日付で㈱WAVEの株式を一部売却し連結の範囲から除外したことにより、利益剰余金が33,887千円増加しております。また、平成20年10月1日付で、自己株式534,306株を211,387千円で㈱イーネット・ジャパンとの合併による株式の割当に充当しております。また、平成20年11月13日の取締役会決議に基づき、平成20年11月19日から平成20年12月31日に、自己株式292,900株を78,511千円で取得しております。

上記理由に加え、剰余金の配当240,043千円、四半期純利益の計上1,368,304千円により当第3四半期連結会計期間末において、利益剰余金が687,606千円増加し3,515,510千円となり、自己株式が303,413千円減少し190,155千円となりました。

6. その他の情報

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日～12月31日)

区分	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	
	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高		101,116,953 100.0
II 売上原価		83,201,145 82.3
売上総利益		17,915,808 17.7
III 販売費及び一般管理費		17,731,504 17.5
営業利益		184,304 0.2
IV 営業外収益		
1. 受取利息	38,906	
2. 仕入割引	766,866	
3. 負ののれん償却額	915,224	
4. その他	252,689	1,973,686 2.0
V 営業外費用		
1. 支払利息	194,001	
2. 社債利息	3,350	
3. その他	21,951	219,302 0.2
経常利益		1,938,688 1.9
VI 特別利益		
1. 投資有価証券売却益	840	
2. 賃貸借解約補償金	35,000	
3. その他	10,987	46,827 0.1
VII 特別損失		
1. 固定資産除売却損	69,299	
2. 投資有価証券売却損	20,372	
3. 投資有価証券評価損	67,326	
4. 減損損失	1,172,921	
5. その他	276,610	1,606,530 1.6
税金等調整前 四半期純利益		378,985 0.4
法人税、住民税及び事業税	540,167	
法人税等調整額	545,814	1,085,982 1.1
少数株主損失(△)		△119,386 △0.1
四半期純損失(△)		△587,610 △0.6

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日~12月31日)

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整四半期純利益	378,985
減価償却費	1,031,056
減損損失	1,172,921
のれん償却額	174,116
負ののれん償却額	△915,224
支払利息	186,323
売上債権の増減額(△は増加)	△1,415,574
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,771,671
仕入債務の増減額(△は減少)	6,718,611
その他	285,032
小計	2,844,579
利息及び配当金の受取額	82,593
利息の支払額	△198,268
法人税等の支払額	△700,041
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,028,863
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の償還による収入	300,000
貸付けによる支出	△374,011
貸付金の回収による収入	377,122
有形固定資産の取得による支出	△1,088,327
敷金及び保証金の差入による支出	△524,673
その他	161,643
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,148,246
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,356,300
長期借入による収入	280,000
長期借入金の返済による支出	△2,301,912
社債の償還による支出	△20,000
配当金の支払額	△264,689
その他	△425,330
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,088,232

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額(千円)
IV 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,207,615
V 現金及び現金同等物の期首残高	10,775,999
VI 現金及び現金同等物の四半期末残高	6,568,384

(3) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成19年4月1日 至平成19年12月31日）

「家電商品及び関連商品の販売並びにこれらの商品の工事、修理」の事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合が、いずれも90%超であるため、記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成19年4月1日 至平成19年12月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（自平成19年4月1日 至平成19年12月31日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。